

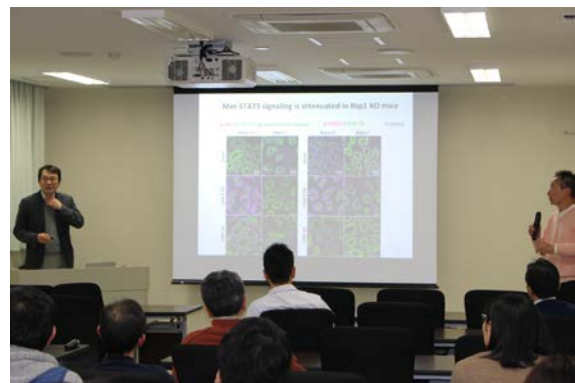
「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2019年3月1日

3月1日（金）に、金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室において、大阪大学 微生物病研究所 発癌制御研究分野 岡田雅人 先生をお招きして、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは、「がん進展制御における Src および mTOR シグナルの役割」という演題で Src を介した上皮管腔形成のメカニズムや mTOR 複合体の構造解明について、講演していただきました。Src や mTOR からみたがん悪性進展の精緻なメカニズム解明を実感できる、大変有意義なセミナーとなりました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約 26 名が参加し、とても活発な質疑応答や意見交換が行われました。



金沢大学がん進展制御研究所
金沢大学ナノ生命科学研究所
金沢大学新学術創成研究機構

がん進展制御研究所セミナー

岡田 雅人先生

大阪大学 微生物病研究所
発癌制御研究分野 教授

がん進展制御におけるSrcおよび mTORシグナルの役割

2019年3月1日(金) 18:00 - 19:00

がん進展制御研究所 4階 会議室

岡田雅人先生は、Srcの制御分子Cskの発見をスタートに、新しいSrc基質(p18)の同定、Srcによるメンブレントラフィック制御機構を解明され、がん悪性進展における異常・意義を明らかにされました。また、最近、p18によるmTOR活性制御機構について、タンパク質の構造解析やmTOR制御因子との相互作用に着目した研究を進められています。

司会: 松本邦夫(ナノ生命科学研究所・がん進展制御研究所)